

問題

なぜ、ウイルスだけでなく、人間にまでおびえなければいけないのでしょうか。



おそ
恐ろしいのは、ウイルスだけではなく、

わたしたちの身の回りには、目には見えませんが、様々な細菌やウイルスがあります。その細菌やウイルスを原因とする病気を感染症といいます。誤った知識や偏見などから、これまで多くの人権侵害が起きてきました。例えば、エイズは、日常生活では感染することはほとんどなく、早期発見、早期治療により、発症を抑えることができますが、誤った知識などのため、エイズ患者の方々等は、日常生活の様々な場面において、差別に苦しんでいます。また、ハンセン病回復者の方々は、強制隔離政策のもと、長い間、人間らしく生きる権利を奪われてきました。

……イラストの問題について

差別やいじめは、「不安」や「恐怖」から生まれます。

今、世界中で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症。感染拡大に伴い、感染者やその家族、医療従事者等に対する差別や誹謗中傷、いじめが大きな社会問題となっています。ウイルスによる感染がいつ終息するのか見通せず、不安を感じたり、感染することに恐怖を抱いたりすることがあります。こうした不安や恐怖から、ウイルス感染に関わる人や対象を差別し、遠ざけようとするのは、当事者を深く傷つけるだけでなく、正確な実態把握を困難にし、感染拡大防止の妨げにもなります。

どうすればいいの？

偏見をなくし、正しい知識を持ちましょう。

公的機関の提供する正確な情報を入手し、冷静な行動に努めましょう。憶測や噂を鵜呑みにせず、また、それらを安易に拡散しないよう注意してください。インターネットなどには、たくさんの情報があふれていますが、それは本当に正しい情報でしょうか？一度立ち止まって考えてみましょう。不確かな情報に惑わされて、人権侵害につながることはないよう、一人ひとりが正しい知識を持つことが大切です。